

貫通目指し、前進中！ 久慈市山形町

一般国道281号 案内トンネル工事

県北広域振興局土木部

県では、一般国道281号、久慈市山形町の案内工区を「復興支援道路」として整備を進めています。

平成26年5月のトンネル工事着工以来、鋭意作業を進めた結果、平成27年1月27日時点で、掘り始めから850mの地点まで到達しました！ これは、トンネル全延長の1,150mに対し、約4分の3に当たります。

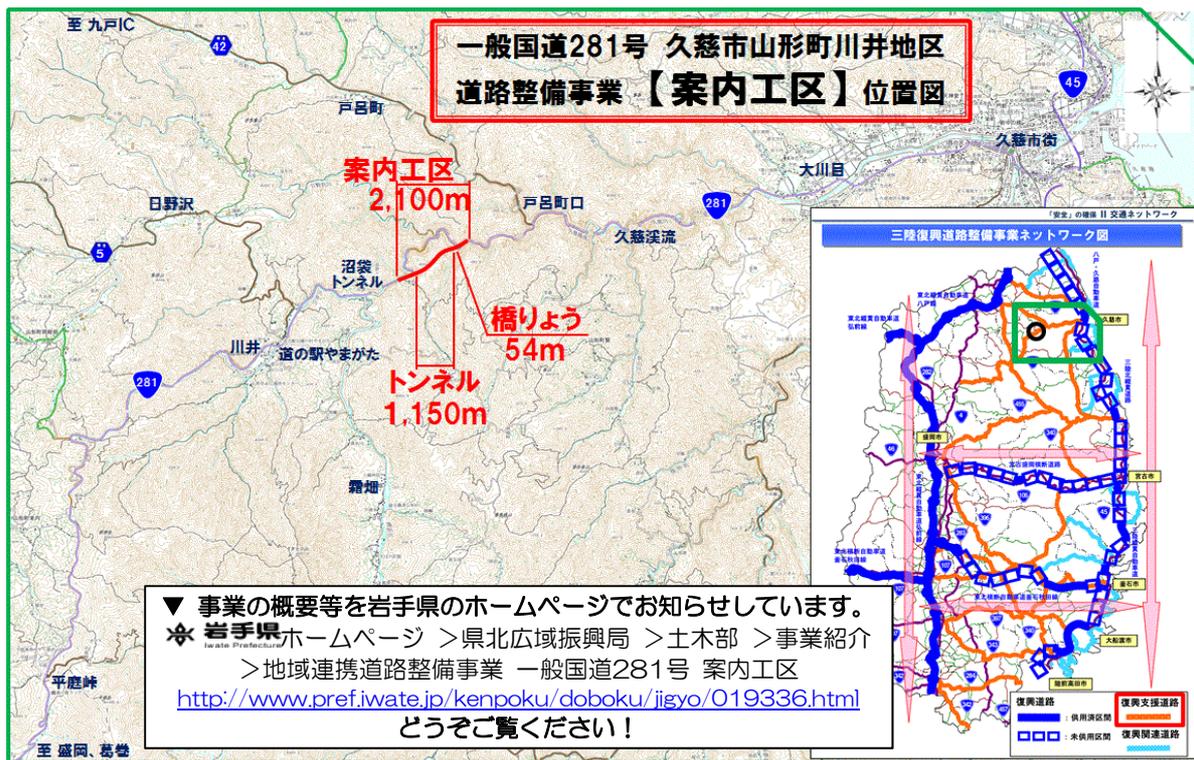
今後も安全に工事を進め、一日も早い貫通、そして全線の開通を目指し、関係機関等との連携を図りながら取り組んでいきます。

なお、トンネルの貫通は平成27年夏頃を予定しており、その後、トンネル内の舗装や設備、橋りょう等の完成を含めた全線の開通は、平成29年度を目標としています。

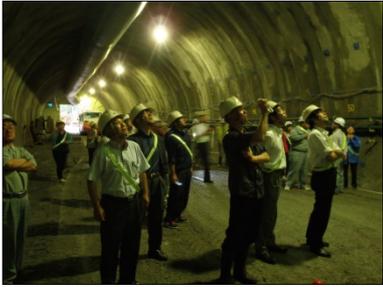


一般国道281号 久慈市山形町 案内工区 事業概要

- 事業箇所：久慈市山形町川井（沼袋トンネルと戸呂町口の間の区間）
- 計画延長：2,100m（現況は約3,100m。整備により約2分間の走行時間短縮）
- 主な構造物：案内トンネル 1,150m、新芋谷橋 54m
- 事業期間：平成24～30年度
- 総事業費：40億円



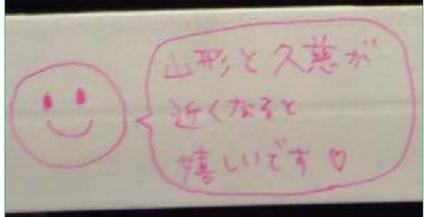
多くの皆様に、案内トンネルの現場に来ていただいております！



■ 案内工区では、随時、現場見学を受け付けております！
 少人数でも構いませんので、お気軽にお申込みください。
 ・見学の日時は、現場の作業工程と調整のうえ決めさせていただきますので御了承ください。
 ・現地集合とさせていただきます。
 (お申込み先) 県北広域振興局土木部 道路整備課 電話：0194-53-4990 (内線262)



先日は、山形公民館放課後子ども教室の皆様など、47名の方々が見学にいらっしゃいました。
 見学会では、記念として、トンネルを掘削した後、岩盤が崩れてこないように支えるための鉄骨「支保工」に皆様に思い思いのメッセージを書いていただきました。今後の工事ではメッセージ入りの支保工をそのまま使用します。完成後はコンクリートで覆われ見えなくなりますが、トンネルとともにいつまでも保存されます。



皆様には、将来にわたって、道路の、そして地域の支えになっていただくことに期待します。

皆様も、ぜひ、案内トンネルの現場にいらしてください！

